

永田農場のぶどう

私の農園

リンゴは80年、ぶどうは40年の栽培の歴史があり、特にりんごのわい化栽培は、農家としては全国最初の挑戦をし、技術の体系化に成功しました。リンゴ1ha、ぶどう200aの果樹専業です。

私のポリシー

安全で美味しいこと、綺麗であることは当然ですし、価格も喜んでいただけるようでありたいと思っています。安全のためには農薬の研究はかかせませんので、リンゴは生物抽出の低毒性のものを中心に年6回（一般には12～16回）とし、30年続けてきました。美味しいためには、土の管理が大切なので、草生栽培で自然の草を有機物として供給して、足りない分をキノコの廃培地をじっくり熟成した有機肥料を使っています。有機質といえども窒素とカリ、カルシウムのバランスが大切ですので、肥培技術で克服できないところは、整枝剪定で補っています。

農業のこと

果樹の樹の潜在的な力を出してやるのが、農家の技術力だと思っています。放っておいても樹は育ちませんし、実は当然成りません。果樹の樹にも予感や意志があるのかもしれませんが、人間の力を利用して自己実現するしかないのだと思います。農家がこんなリンゴを収穫したい、もっと美味しくなど、自分が思ったところから樹の能力の活性化も始まると信じています。

技術のこと

巨峰ぶどうは芸術品です。水や肥料が多いと、「花ぶるい現象」で実が落ちてしまいます。房切りなどの作業も時期に行わなければ、意味がありませんので、丹誠込めて育てます。

販売について

巨峰ぶどう	4kg	4000円～3000円	送料1000円以内です。
各種リンゴ（特にふじ）	5kg	2500円～1800円	
	10kg	4500円～2500円	送料1000円以内です。

農園のプロフィール

この地に300年。果樹特にリンゴの栽培については、全国の先端を走ってきました。整枝剪定と減農薬については「実際家のわい化栽培」（農村漁村文化協会）永田正夫著に詳しい。永田バイオ研究所では光るキノコ等のバイオテク関係の開発も行っている。

農園の所在地

〒382-0098 長野県須坂市墨坂南1-3-7

永田農場 永田正夫

Tel 026-245-1392 Fax 026-245-2009 E-Mail akasoba@valley.ne.jp

<http://www.valley.ne.jp/~akasoba/>